

歌声でつづる愛の手紙

Program

ロベルト・シューマン:「ミルテの花」Op.35より  
「リーダークライス」Op.39より  
クララ・シューマン:「六つの歌」Op.13より  
ロベルト・シューマン:「歌曲と歌Ⅲ」Op.77より  
「子どものための歌のアルバム」Op.79より  
「女の愛と生涯」Op.42より

〈独唱版世界初演〉

三枝成彰:「愛の手紙～恋文」より  
・川端康成と伊藤初代の往復書簡  
・マリー・アントワネットとフェルセン伯爵の往復書簡

# 小林沙羅

## ソプラノ・リサイタル “愛を歌う” Sara Kobayashi

2025. 5/14 (水) 19:00開演 18:30開場 終演予定21:00

東京文化会館 小ホール

JR「上野駅」公園口前すぐ

7:00p.m., Wednesday, May 14, 2025 at Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

全席指定¥6,000(税込)

※チケット料金には消費税が含まれております。※割引チケットにつきましては裏面をご覧ください。※先行販売等で満席になった場合は以降販売されない場合がございます。

【お申込み】ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212 [www.japanarts.co.jp](http://www.japanarts.co.jp)

◎ 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 ◎ チケットぴあ [t.pia.jp](http://t.pia.jp) [Pコード:290-252]

◎ イープラス [eplus.jp](http://eplus.jp) ◎ ローソンチケット [l-tike.com](http://l-tike.com) [Lコード:34137]

主催:ジャパン・アーツ

朗読:  
北村有起哉

ピアノ:後日発表



一般発売 1/26 (日)

ジャパン・アーツぴあオンラインチケット  
1月19日(日)10:00～



歌を歌う事は、手紙を読む事と似ている  
 作曲家と作詞家が作品に込めた思いが、声を通して客席へと届く  
 時代を越え、国を越えて届く思い  
 受け取り方は人それぞれ  
 ホールの響きの中にその空気の中に、客席からの手紙の返事を私はた  
 しかに感じ取る

前半のプログラムでは私の大好きな作曲家ロベルト・シューマンの作品、  
 そしてピアニストであり作曲家でもあったその妻クララ・シューマンの作品  
 を演奏します。二人の手紙の朗読と歌曲作品を通して、その絆や苦悩、  
 愛と死を感じて頂けると幸いです。

後半は三枝成彰氏が2023年に発表された新作「愛の手紙～恋文」の  
 中から2曲、独唱版世界初演をさせていただきます。川端康成、伊藤初代、  
 マリー・アントワネット、フェルセン伯爵の、直接伝えることができなかった  
 思いが、音楽を通して蘇ります。

今回のリサイタルには30年来の友人である北村有起哉さんがゲストと  
 して出演して下さる事になりました。有起哉さんの朗読が、前半と後半を  
 貫く一本の柱としてプログラムを支えます。

東京文化会館小ホールの妙なる響きの中で、小ホールを愛の歌で満た  
 し、その日そこにいる舞台と客席の私たちだけの秘密の往復書簡を、やり  
 取りできればと思います。

小林沙羅

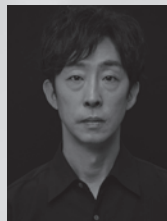
# Sara Kobayashi

小林沙羅 (ソプラノ) Sara Kobayashi, Soprano

東京藝術大学及び同大学院修了。2010～15年ウィーンとローマにて研鑽を積む。2012  
 年ソフィア国立歌劇場「ジャンニ・スキッキ」で欧州デビュー。多くの新作オペラ初演を  
 務める他、2015年及び2020年野田秀樹演出『フィガロの結婚』、2017年藤原歌劇団  
 『カルメン』、2019年全国共同制作オペラ『ドン・ジョヴァンニ』、同2021年『夕鶴』、姫路  
 市文化コンベンションセンター『千姫』、2023年井上道義『降福からの道』、兵庫県立芸  
 術文化センター『ドン・ジョヴァンニ』など話題作に続々出演。

リサイタルも各地で行い2019年2月にはロンドンのウイグモアホールにてソロリサイタル  
 を開催。英、独、仏、伊、日、5カ国の作品を歌唱、現地評で絶賛される。また、マーラー  
 交響曲第4番、第8番、「嘆きの歌」、フォーレ「レクイエム」、ワーグナー「トリスタンとイゾ  
 ルデ」より「愛の死」等、ソリストとしても多くのオーケストラと共演。2019年サードアルバ  
 ム「日本の詩(うた)」をリリース。2017年第27回出光音楽賞、2019年第20回ホテル  
 オークラ賞受賞。日本声楽アカデミー会員。藤原歌劇団団員。大阪芸術大学准教授。  
 オフィシャル・ホームページ <http://sarakobayashi.com/>

北村有起哉 (朗読) Yukiya Kitamura



1974年生まれ。東京出身。1998年に舞台『春のめざめ』(申田和美演出)と映  
 画「カンゾー先生」(今村昌平監督)作品に変更になる場合がございます。②公演中止を除き、お  
 買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。③いかなる場合もチケットの再発行は  
 できません。紛失等には十分ご注意ください。④演奏中は入場できません。開演時間に遅れますと、長時間ご  
 入場をお待ちいただくこととなります。時間には余裕をもってお越しください。⑤未就学児の同伴はご遠慮く  
 ださい。なお、就学児以上の方もご入場には一人1枚チケットが必要です。⑥全席指定です。券面に記載  
 された指定のお座席にてご鑑賞下さい。⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお  
 断りいたします。⑧ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいた  
 します。⑨他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。

## Program

ロベルト・シューマン:

「ミルテの花」Op.35より

1. 献呈
7. 蓮の花
9. ズライカの歌
24. 君は花のよう

「リーダークライス」Op.39より

12. 春の夜

クララ・シューマン:「六つの歌」Op.13より

1. 私は暗い夢の中で
2. 二人は愛し合っていた
3. 愛の魔法

ロベルト・シューマン:「歌曲と歌Ⅲ」Op.77より

5. ことづて

「子どものための歌のアルバム」Op.79より

24. 彼だ!
28. 知っていますか?あの国を

「女の愛と生涯」Op.42より

1. 彼と出会ってから
4. 私の指にある指輪よ
7. 私の心に私の胸に
8. 今あなたは私に初めての悲しみを与えた

〈独唱版世界初演〉

三枝成彰:「愛の手紙～恋文」より

- ・ 川端康成と伊藤初代の往復書簡
- ・ マリー・アントワネットとフェルセン伯爵の往復書簡

## 〈特別割引チケットのお知らせ〉

(ジャパン・アーツびあホールセンター及びジャパン・アーツびあオンラインチケットで受付)

- ◎シニア割引 (65歳以上): ¥5,400でお求めいただけます。
- ◎学生割引 (社会人学生を除く公演当日25歳までの学生): 半額にてお求めいただけます。残席がある場合に限り、3月14日(金)10:00より受付を開始します。当日は学生証を提示のうえ、ご入場ください。(学生証がない場合、一般価格との差額を頂戴します。)
- ◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。(ジャパン・アーツびあホールセンターのみで受付)

〈次のことあらかじめご承知の上、チケットをお求めくださいませ〉

- ①やむを得ない事情により、出演者・曲順・曲目等が変更になる場合がございます。②公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。③いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。④演奏中は入場できません。開演時間に遅れますと、長時間ご入場をお待ちいただくこととなります。時間には余裕をもってお越しください。⑤未就学児の同伴はご遠慮ください。なお、就学児以上の方もご入場には一人1枚チケットが必要です。⑥全席指定です。券面に記載された指定のお座席にてご鑑賞下さい。⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。⑧ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。⑨他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。